



足利義満像 無賛 元鹿苑院什 (相国寺所蔵)



足利義政像 古溪性琴賛 (慈照寺所蔵)



桂庵禅師肖像 (鹿児島県立図書館所蔵)



重要文化財 紺糸成紫白肩裾刷九 大袖付 (都城島津邸所蔵)

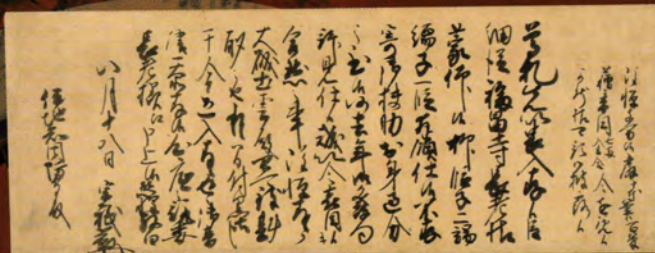
## 令和6年度 都城島津伝承館特別展

Special exhibition 2024, Miyakonojo Shimazu Museum

# 室町時代の文化と南九州

## — 動乱の世の島津氏・北郷氏 —

Muromachi Period Culture and Southern Kyushu  
The Shimadzu and Hongou Clans in an Upheaval Time



山口県指定文化財 手紙筆塚より「宗祇書状」(下関市立歴史博物館所蔵)



重要文化財 上井覚兼日記 (東京大学史料編纂所所蔵)

[期間] 令和6年(2024年) **10/19 sat - 12/1 sun**

[開館時間] 9:00~17:00(入館は16:30まで)

[休館日] 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)、11月12日(火)

[観覧料] ◎ 一般 — 400円(300円) ◎ 大学生・高校生 — 300円(200円) ◎ 中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金 ※本宅は小学生以上110円

・会期中、都城島津伝承館特別展「わたしたちのグッドデザイン」展の利用半券を提示した方は、観覧料を割引(団体料金での観覧)

・11月3日(文化の日)及び11月23日(島津発祥まつり)は観覧料無料



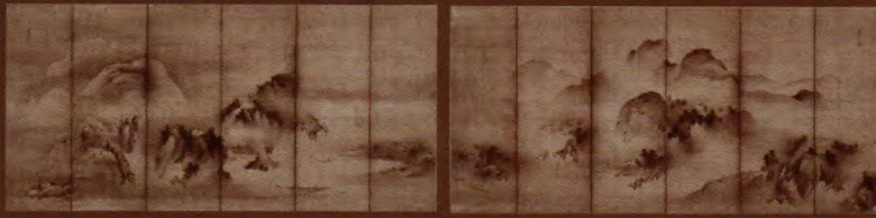
都城島津邸  
Miyakonojo Shimazu Residence



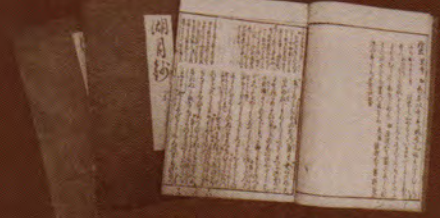
令和6年度 地域ゆかりの文化遺産を活用した  
観光客支援事業

重要文化財「藤丸」(都城島津邸所蔵)





雪村周継筆 瀟湘八景園屏風 (岡山県立美術館所蔵)



湖月抄 (都城島津邸所蔵)

室町時代は、その前半には南北朝内乱、後半には戦国の動乱と、社会的に安定した時代ではありませんでした。しかし文化面をみると、「北山文化」や「東山文化」と呼ばれる文化が出現し、茶道や華道、香道が大きく発展するなど、現代にまで影響の及ぶ文化的要素が形作られた時代でもありました。

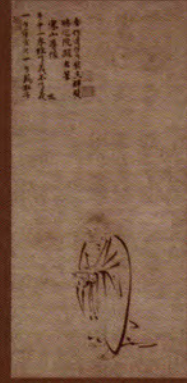
南九州においては、島津氏や北郷氏(島津家の分家・のちの都城島津氏)らが勢力を拡大した時期にあたります。鎌倉時代以来の在地領主や被官層との勢力争いが続き、島津氏・北郷氏にとってはまさに動乱の世となりました。一方、彼らは中央との関わりを通じて、学問や武芸、和歌などの教養を積極的に吸収します。

本展では、室町時代における社会・政治情勢と、それに影響を受けながら発展した文化について、また、南九州や都城地域でどのように吸収され展開していったかについて、貴重な文化財を展示しながら紹介します。

The Muromachi Period was not socially stable, with many battles between the Northern and Southern Courts in the first half of the period and the upheavals of the Warring States Period in the second half. However, from a cultural perspective, the Muromachi period is a time when cultural elements took shape that continue to influence Japanese today, with the emergence of "Kitayama Culture" and the "Higashiyama Culture" and the tremendous development of the tea ceremony, flower arrangement, and incense ceremony.

In Southern Kyushu, the Shimadzu clan and the Hongo clan (a branch of the Shimadzu family, later the Miyakonojo Shimadzu clan) expanded their power in those days. The Shimadzu and Hongo clans were in a period of upheaval as they continued to struggle for power with the local lords and the ruling class since the Kamakura period. On the other hand, the Shimadzu and Hongo clans actively absorbed academics, martial arts, waka poetry, and other forms of culture through their relations with the central government.

This exhibition introduces the social and political conditions during the Muromachi period, the culture that developed under the influence of these conditions, and how it was absorbed and advanced in the Minami-Kyushu and Miyakonojo areas while displaying valuable cultural assets.



足利義持筆 寒山図 (岡山県立美術館所蔵)



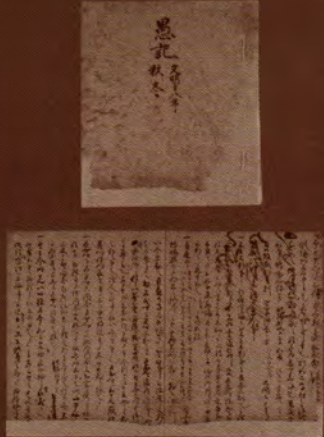
雪舟等楊筆 束帯天神図 (山口県立美術館所蔵)

令和6年度 都城島津伝承館特別展  
Special exhibition 2024, Miyakonojo Shimazu Museum

# 室町時代の文化と南九州

## — 動乱の世の島津氏・北郷氏 —

Muromachi Period Culture and Southern Kyushu  
The Shimadzu and Hongo Clans in an Upheaval Time



重要文化財 実隆公記 (東京大学史料編纂所所蔵)



[期間] 令和6年(2024年)

# 10/19 sat - 12/1 sun

一般 400円(300円)

高校生・大学生 300円(200円)

中学生以下無料

※( )内は20名以上の団体料金 ※本宅は小学生以上110円  
※会期期間中、都城市立美術館特別展「わたしたちのグッドデザイン」展の  
利用半券を提示した方は、観覧料を割引(団体料金での観覧)  
※11月3日(文化の日)及び11月23日(島津発祥まつり)は観覧料無料

[都城島津邸へのご案内]



宮崎県指定文化財  
鉄鎧地南蛮胴具足  
(都城島津邸所蔵)



都城島津邸  
HP



都城島津邸  
Instagram

〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町18街区5号  
TEL:0986-23-2116 FAX:0986-36-4019



都城島津邸  
Miyakonojo Shimazu Residence

### 関連イベント

#### ① 特別展関連講演会

「南九州の武家文化人たち」

— 中近世移行期の島津家を支えた「文化」の力 —

講師 鈴木 彰 氏  
(立教大学文学部教授)

日時— 令和6年11月4日(月・祝)  
13時開場 13時30分開演  
15時30分終了

会場— ウェルネス交流プラザ  
茶霧茶霧ギャラリー

入場— 無料  
定員— 120名(先着順)

申込期間— 令和6年  
10月8日(火)~11月1日(金)  
申込— ウェブフォームより受付



#### ② 島津de秋の陣! 2024

日時— 令和6年10月27日(日)  
10時から15時まで

場所— 都城島津邸

入場— 無料(一部観覧料が必要な催しあり)

内容— 木製ヘンダントづくり、  
特別展解説ツアーほか

※雨天の場合は一部内容を変更して開催